



2020年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月13日

上場会社名 株式会社 愛知銀行
 コード番号 8527 URL <https://www.aichibank.co.jp/>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 伊藤 行記

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 伊藤 謙二

TEL 052-251-3211

四半期報告書提出予定日 2019年11月27日 配当支払開始予定日

2019年12月9日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	27,241	11.4	2,696	22.8	1,857	21.7
2019年3月期中間期	24,461	0.8	3,493	20.9	2,372	17.4

(注) 包括利益 2020年3月期中間期 254百万円 (93.5%) 2019年3月期中間期 3,936百万円 (47.6%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	172.12	171.23
2019年3月期中間期	218.81	217.71

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	3,183,516	229,127	7.1
2019年3月期	3,142,287	229,790	7.2

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 224,638百万円 2019年3月期 225,383百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		45.00		55.00	100.00
2020年3月期		50.00			
2020年3月期(予想)				50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,800	46.4	2,600	44.5	239.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期中間期	10,943,240 株	2019年3月期	10,943,240 株
期末自己株式数	2020年3月期中間期	190,721 株	2019年3月期	95,870 株
期中平均株式数(中間期)	2020年3月期中間期	10,791,108 株	2019年3月期中間期	10,842,171 株

(個別業績の概要)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	22,988	11.7	2,538	23.7	1,793	22.1
2019年3月期中間期	20,580	2.5	3,326	16.8	2,303	12.6
	1株当たり中間純利益					
	円 銭					
2020年3月期中間期	166.24					
2019年3月期中間期	212.43					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2020年3月期中間期	3,168,460		222,263		7.0	
2019年3月期	3,126,383		223,171		7.1	

(参考)自己資本 2020年3月期中間期 221,955百万円 2019年3月期 222,896百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500	47.5	2,500	44.6	230.47

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 当中間期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 中間財務諸表(個別)	
(1) 中間貸借対照表	8
(2) 中間損益計算書	10
(3) 中間株主資本等変動計算書	11
4. 2019年9月中間期 決算説明資料	
I 2019年9月中間期決算の状況	
1. 損益状況	13
2. 諸利回・利鞘	14
3. 国債等債券損益	14
4. 株式等損益	14
5. 有価証券の評価損益	15
6. 自己資本比率	15
7. ROE	16
8. 預金・貸出金残高の状況	16
II 貸出金等の状況	
1. リスク管理債権の状況	17
2. 貸倒引当金の状況	18
3. 金融再生法開示債権	18
4. 金融再生法開示債権の保全状況	18
5. 業種別貸出金状況等	
① 業種別貸出金	19
② 業種別リスク管理債権	19
③ 消費者ローン残高	20
④ 中小企業等貸出比率	20
6. 自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権	21
III 2020年3月期業績予想	22

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の深刻化や海外経済の減速などを背景に輸出や生産の動きが弱まったものの、設備投資や個人消費は増加傾向を続け内需は堅調さを維持しており、緩やかな景気回復基調を継続しております。

愛知県を中心とした当地域につきましても、中国経済減速の影響が一部にみられ企業の業況判断は慎重化しているものの、主要産業である自動車関連産業を中心に輸出・設備投資は増加傾向にあり、堅調な内需を背景に景気は拡大を続けています。

なお、景気の先行きにつきましては、個人消費は雇用・所得環境の改善が続くことで緩やかな増加が見込まれ、業務効率化や人手不足への対応のための設備投資も増加基調にあるものの、米中貿易摩擦の拡大・長期化や、英国のEU離脱問題・中東の地政学的リスクなどの不透明感、さらには消費税率引き上げの影響等、これらが景気の押し下げ要因となることが懸念されております。

金融面をみますと、日本銀行は、4月の金融政策決定会合で政策金利について「少なくとも2020年春頃まで、現在のきわめて低い長短金利の水準を維持する」方針を明確にし、「物価安定の目標」の実現に向けて強力な金融緩和を粘り強く続ける政策運営を継続しております。これらを受け、日経平均株価につきましては、4月には22,000円台まで上昇しましたが、米国による中国製品への関税引き上げや米国の10年半ぶりの利下げに伴う円高により、8月26日には20,261円まで下落しました。その後は、欧州の金融緩和再開や米国金利の予防的な追加利下げにより世界景気の減速懸念が後退し、期末の終値は21,755円と前期末比550円上昇しました。

このような状況下、当中間連結会計期間の当行グループの業績は、以下のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利や有価証券利息配当金は減少したものの、役務取引等収益や国債等債券売却益が増加したこと等から、前年同期比27億79百万円増収の272億41百万円となりました。一方、経常費用は、国債等債券売却損が増加したことを主因に、前年同期比35億76百万円増加の245億44百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比7億96百万円減益の26億96百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比5億14百万円減益の18億57百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末比412億円増加し3兆1,835億円となりました。また、純資産は、前連結会計年度末比6億円減少し2,291億円となりました。

主要勘定のうち、貸出金につきましては、事業性貸出の増加を主因に、前連結会計年度末比225億円増加し1兆8,269億円となりました。預金につきましては、前連結会計年度末比200億円増加し、2兆8,037億円となりました。また、有価証券につきましては、前連結会計年度末比101億円増加し1兆781億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月14日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	188,738	196,245
コールローン及び買入手形	1,899	2,116
有価証券	1,067,949	1,078,105
投資損失引当金	△7	△2
貸出金	1,804,367	1,826,952
外国為替	1,924	1,712
その他資産	38,141	40,647
有形固定資産	34,491	34,124
無形固定資産	1,004	1,058
退職給付に係る資産	3,922	4,039
繰延税金資産	226	227
支払承諾見返	7,108	6,610
貸倒引当金	△7,479	△8,321
資産の部合計	3,142,287	3,183,516
負債の部		
預金	2,783,678	2,803,732
譲渡性預金	4,100	4,100
コールマネー及び売渡手形	15,538	5,396
債券貸借取引受入担保金	25,671	50,779
借入金	40,011	38,654
外国為替	1,297	1,220
その他負債	9,750	19,564
賞与引当金	612	622
役員賞与引当金	39	2
退職給付に係る負債	996	920
役員退職慰労引当金	25	30
睡眠預金払戻損失引当金	339	296
偶発損失引当金	1,274	1,243
繰延税金負債	17,323	16,499
再評価に係る繰延税金負債	4,727	4,715
支払承諾	7,108	6,610
負債の部合計	2,912,497	2,954,389
純資産の部		
資本金	18,000	18,000
資本剰余金	13,883	13,883
利益剰余金	137,146	138,434
自己株式	△724	△1,076
株主資本合計	168,305	169,242
その他有価証券評価差額金	50,729	48,954
土地再評価差額金	8,304	8,276
退職給付に係る調整累計額	△1,956	△1,834
その他の包括利益累計額合計	57,077	55,396
新株予約権	274	308
非支配株主持分	4,132	4,180
純資産の部合計	229,790	229,127
負債及び純資産の部合計	3,142,287	3,183,516

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	24,461	27,241
資金運用収益	14,791	14,157
(うち貸出金利息)	8,372	8,157
(うち有価証券利息配当金)	6,350	5,929
役務取引等収益	7,340	7,861
その他業務収益	1,043	3,251
その他経常収益	1,286	1,971
経常費用	20,968	24,544
資金調達費用	580	464
(うち預金利息)	362	233
役務取引等費用	4,786	5,150
その他業務費用	1,126	3,488
営業経費	13,119	13,281
その他経常費用	1,355	2,160
経常利益	3,493	2,696
特別利益	0	14
固定資産処分益	0	14
特別損失	88	38
固定資産処分損	22	14
減損損失	65	23
税金等調整前中間純利益	3,405	2,672
法人税、住民税及び事業税	756	1,056
法人税等調整額	230	△285
法人税等合計	986	770
中間純利益	2,418	1,901
非支配株主に帰属する中間純利益	46	44
親会社株主に帰属する中間純利益	2,372	1,857

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益	2,418	1,901
その他の包括利益	1,518	△1,647
その他有価証券評価差額金	1,486	△1,769
退職給付に係る調整額	31	121
中間包括利益	3,936	254
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,899	203
非支配株主に係る中間包括利益	36	50

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,000	13,883	133,439	△765	164,557
当中間期変動額					
剰余金の配当			△487		△487
親会社株主に帰属する中間純利益			2,372		2,372
自己株式の取得				△2	△2
土地再評価差額金の取崩			6		6
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	1,891	△2	1,888
当中間期末残高	18,000	13,883	135,330	△768	166,446

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	59,990	8,323	△1,131	67,181	265	4,040	236,045
当中間期変動額							
剰余金の配当							△487
親会社株主に帰属する中間純利益							2,372
自己株式の取得							△2
土地再評価差額金の取崩							6
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,495	△6	31	1,520	35	34	1,591
当中間期変動額合計	1,495	△6	31	1,520	35	34	3,479
当中間期末残高	61,486	8,316	△1,100	68,702	301	4,075	239,525

当中間連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,000	13,883	137,146	△724	168,305
当中間期変動額					
剰余金の配当			△596		△596
親会社株主に帰属する中間純利益			1,857		1,857
自己株式の取得				△351	△351
土地再評価差額金の取崩			27		27
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	1,288	△351	936
当中間期末残高	18,000	13,883	138,434	△1,076	169,242

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	50,729	8,304	△1,956	57,077	274	4,132	229,790
当中間期変動額							
剰余金の配当							△596
親会社株主に帰属する中間純利益							1,857
自己株式の取得							△351
土地再評価差額金の取崩							27
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,775	△27	121	△1,681	33	48	△1,599
当中間期変動額合計	△1,775	△27	121	△1,681	33	48	△662
当中間期末残高	48,954	8,276	△1,834	55,396	308	4,180	229,127

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当行は、2019年5月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式94,300株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が351百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が1,076百万円となっております。

3. 中間財務諸表(個別)

(1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	188,690	196,177
コールローン	1,899	2,116
有価証券	1,069,430	1,079,559
投資損失引当金	△7	△2
貸出金	1,810,840	1,835,084
外国為替	1,924	1,712
その他資産	12,154	14,046
その他の資産	12,154	14,046
有形固定資産	34,172	33,846
無形固定資産	980	954
前払年金費用	5,744	5,762
支払承諾見返	7,108	6,610
貸倒引当金	△6,555	△7,407
資産の部合計	3,126,383	3,168,460
負債の部		
預金	2,787,548	2,806,544
譲渡性預金	4,100	4,100
コールマネー	15,538	5,396
債券貸借取引受入担保金	25,671	50,779
借入金	29,191	29,592
外国為替	1,297	1,220
その他負債	7,575	17,757
未払法人税等	816	573
リース債務	361	336
資産除去債務	198	199
その他の負債	6,199	16,647
賞与引当金	598	607
役員賞与引当金	36	—
役員退職慰労引当金	17	25
睡眠預金払戻損失引当金	339	296
偶発損失引当金	1,274	1,243
繰延税金負債	18,185	17,307
再評価に係る繰延税金負債	4,727	4,715
支払承諾	7,108	6,610
負債の部合計	2,903,212	2,946,196

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
資本金	18,000	18,000
資本剰余金	13,834	13,834
資本準備金	13,834	13,834
利益剰余金	132,829	134,055
利益準備金	5,392	5,392
その他利益剰余金	127,437	128,662
買換資産圧縮積立金	434	434
別途積立金	122,280	125,280
繰越利益剰余金	4,722	2,947
自己株式	△724	△1,076
株主資本合計	163,939	164,812
その他有価証券評価差額金	50,653	48,866
土地再評価差額金	8,304	8,276
評価・換算差額等合計	58,957	57,142
新株予約権	274	308
純資産の部合計	223,171	222,263
負債及び純資産の部合計	3,126,383	3,168,460

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	20,580	22,988
資金運用収益	14,777	14,146
(うち貸出金利息)	8,373	8,161
(うち有価証券利息配当金)	6,335	5,915
役務取引等収益	3,461	3,605
その他業務収益	1,036	3,248
その他経常収益	1,304	1,988
経常費用	17,253	20,450
資金調達費用	585	462
(うち預金利息)	362	233
役務取引等費用	1,509	1,483
その他業務費用	1,126	3,488
営業経費	12,781	12,917
その他経常費用	1,250	2,097
経常利益	3,326	2,538
特別利益	0	14
特別損失	88	35
税引前中間純利益	3,237	2,517
法人税、住民税及び事業税	679	998
法人税等調整額	255	△275
法人税等合計	934	723
中間純利益	2,303	1,793

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					買換資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	18,000	13,834	—	13,834	5,392	434	118,280	5,185	129,292
当中間期変動額									
剰余金の配当								△487	△487
中間純利益								2,303	2,303
自己株式の取得									
土地再評価差額金の取崩								6	6
別途積立金の積立							4,000	△4,000	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)									
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	—	4,000	△2,177	1,822
当中間期末残高	18,000	13,834	—	13,834	5,392	434	122,280	3,007	131,115

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△765	160,361	59,878	8,323	68,201	265	228,828
当中間期変動額							
剰余金の配当		△487					△487
中間純利益		2,303					2,303
自己株式の取得	△2	△2					△2
土地再評価差額金の取崩		6					6
別途積立金の積立							
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)			1,513	△6	1,506	35	1,542
当中間期変動額合計	△2	1,819	1,513	△6	1,506	35	3,361
当中間期末残高	△768	162,181	61,391	8,316	69,707	301	232,190

当中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
						買換資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	18,000	13,834	—	13,834	5,392	434	122,280	4,722	132,829
当中間期変動額									
剰余金の配当								△596	△596
中間純利益								1,793	1,793
自己株式の取得									
土地再評価差額金の取崩								27	27
別途積立金の積立							3,000	△3,000	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)									
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	—	3,000	△1,774	1,225
当中間期末残高	18,000	13,834	—	13,834	5,392	434	125,280	2,947	134,055

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△724	163,939	50,653	8,304	58,957	274	223,171
当中間期変動額							
剰余金の配当		△596					△596
中間純利益		1,793					1,793
自己株式の取得	△351	△351					△351
土地再評価差額金の取崩		27					27
別途積立金の積立							
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)			△1,787	△27	△1,814	33	△1,781
当中間期変動額合計	△351	873	△1,787	△27	△1,814	33	△907
当中間期末残高	△1,076	164,812	48,866	8,276	57,142	308	222,263

4. 2019年9月中間期 決算説明資料

I 2019年9月中間期決算の状況

1. 損益状況(単体)

(単位:百万円)

科目		2018年9月 中間期	2019年9月 中間期	増 減		
業務粗利益	1	16,054	15,565	△489	【資金利益】 投資信託解約益の減少等による 有価証券利息配当金の減少等によ り、508百万円減少しました。	
資金利益	2	14,191	13,683	△508		
役務取引等利益	3	1,952	2,121	168		【役務取引等利益】 ソリューション関連手数料の増 加等により、168百万円増加しま した。
その他業務利益	4	△90	△239	△149		
経費(除く臨時処理分)	5	12,698	12,708	10	【その他業務利益】 外国為替売買損の増加により、 149百万円減少しました。	
人件費	6	6,803	6,775	△28		
物件費	7	4,963	4,994	31		
税金	8	931	938	7		
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	9	3,356	2,856	△499	【経費】 人件費は減少しましたが、物件 費が増加したこと等により、 10百万円増加しました。	
コア業務純益	10	3,355	2,855	△499		
コア業務純益(除く投資信託 解約益)	11	2,009	1,788	△221		
一般貸倒引当金繰入額 ①	12	94	331	237		
業務純益	13	3,261	2,524	△737	【コア業務純益】 資金利益の減少を主因に、499百 万円減少しました。	
うち国債等債券損益(5勘定戻)	14	1	0	△0		
臨時損益	15	64	13	△50	【経常利益】 資金利益等の減少及び与信関係 費用の増加等により、788百万円 減少しました。	
うち株式等損益(3勘定戻)	16	795	1,018	222		
うち不良債権処理額 ②	17	422	519	96		
うち偶発損失引当金戻入益 ③	18	40	31	△8		
うち償却債権取立益 ④	19	0	3	3		
経常利益	20	3,326	2,538	△788		
特別損益	21	△88	△21	67		
うち固定資産処分損益	22	△22	2	25		
うち減損損失	23	65	23	△41		
税引前中間純利益	24	3,237	2,517	△720		
法人税、住民税及び事業税	25	679	998	318		
法人税等調整額	26	255	△275	△530		
法人税等合計	27	934	723	△211		
中間純利益	28	2,303	1,793	△509		
与信関係費用 ①+②-③-④	29	476	816	339		

2. 諸利回・利鞘(単体)

(単位:%)

科目	2018年9月中間期	2019年9月中間期	増減
資金運用利回 A	1.01	0.97	△0.04
貸出金利回 B	0.94	0.91	△0.03
有価証券利回	1.20	1.16	△0.04
資金調達原価 C	0.92	0.91	△0.01
預金等原価 D	0.93	0.92	△0.01
預金等利回	0.02	0.01	△0.01
経費率	0.91	0.90	△0.01
総資金利鞘 (A-C)	0.09	0.06	△0.03
預貸金利鞘 (B-D)	0.01	△0.01	△0.02

3. 国債等債券損益(単体)

(単位:百万円)

科目	2018年9月中間期	2019年9月中間期	増減
国債等債券損益(5勘定戻)	1	0	△0
売却益	1,036	3,248	2,212
償還益	—	—	—
売却損	1,034	3,247	2,212
償還損	—	—	—
償却	—	—	—

4. 株式等損益(単体)

(単位:百万円)

科目	2018年9月中間期	2019年9月中間期	増減
株式等損益(3勘定戻)	795	1,018	222
売却益	1,150	1,840	689
売却損	354	703	348
償却	—	118	118

5. 有価証券の評価損益(単体)

(単位:百万円) (参考)

	2019年3月期			2019年9月中間期				2018年9月中間期		
	評価損益			評価損益				評価損益		
	うち益	うち損		増減	うち益	うち損		うち益	うち損	
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	71,800	79,921	8,120	69,398	△2,401	75,260	5,861	87,001	95,444	8,443
株式	65,805	67,706	1,900	59,339	△6,466	61,540	2,200	84,354	84,887	532
債券	6,793	6,875	81	6,156	△636	6,311	154	5,060	6,420	1,359
外国債券	25	409	384	457	431	539	81	△915	47	962
その他	△824	4,929	5,754	3,444	4,268	6,868	3,424	△1,498	4,090	5,588
合 計	71,800	79,921	8,120	69,398	△2,401	75,260	5,861	87,001	95,444	8,443
株式	65,805	67,706	1,900	59,339	△6,466	61,540	2,200	84,354	84,887	532
債券	6,793	6,875	81	6,156	△636	6,311	154	5,060	6,420	1,359
外国債券	25	409	384	457	431	539	81	△915	47	962
その他	△824	4,929	5,754	3,444	4,268	6,868	3,424	△1,498	4,090	5,588

(注) 「その他有価証券」については、中間貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

6. 自己資本比率(国内基準)

(単体)

(単位:百万円、%)

	2019年3月期	2019年9月中間期	増 減
1. 自己資本比率(2/3)	10.47	10.30	△0.17
2. 自己資本の額	161,922	163,219	1,297
3. リスク・アセットの額	1,545,379	1,584,277	38,898
4. 総所要自己資本額	61,815	63,371	1,555

(連結)

(単位:百万円、%)

	2019年3月期	2019年9月中間期	増 減
1. 自己資本比率(2/3)	10.76	10.59	△0.17
2. 自己資本の額	168,349	169,657	1,307
3. リスク・アセットの額	1,564,036	1,601,635	37,599
4. 総所要自己資本額	62,561	64,065	1,503

(注) 「自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

7. ROE (単体)

(単位: %)

	2018年9月中間期	2019年9月中間期	増 減
業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	2.90	2.56	△0.34
業務純益ベース	2.82	2.26	△0.56
中間純利益ベース	1.99	1.60	△0.39

8. 預金・貸出金残高の状況 (単体)

(単位: 百万円)

	2018年9月中間期	2019年3月期	2019年9月中間期	増 減	
				2018年9月比	2019年3月比
預金 (末残)	2,792,661	2,787,548	2,806,544	13,883	18,996
預金 (平残)	2,770,547	2,777,856	2,798,350	27,803	20,493
貸出金 (末残)	1,793,808	1,810,840	1,835,084	41,276	24,243
貸出金 (平残)	1,767,879	1,773,398	1,781,052	13,173	7,654

(参考) 預かり資産

(単位: 百万円) (参考)

	2019年3月期	2019年9月中間期	増 減	2018年9月中間期
投資信託	79,540	77,430	△2,110	85,339
公共債	6,116	6,161	45	6,417
保険	222,792	230,641	7,849	213,574
外貨預金	24,588	24,525	△62	27,011

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却は実施しておりません。
未収利息不計上基準(自己査定基準)

(単体)

(単位:百万円) (参考)

リスク管理債権	2019年3月期	2019年9月中間期	増減	2018年9月中間期
破綻先債権額	1,770	1,626	△143	1,187
延滞債権額	30,015	32,804	2,788	30,360
3ヵ月以上延滞債権額	835	1,336	501	965
貸出条件緩和債権額	3,678	3,017	△661	3,801
合計	36,299	38,784	2,485	36,314
貸出金残高(未残)	1,810,840	1,835,084	24,243	1,793,808

(単位:%) (参考)

貸出金残高に占める比率	2019年3月期	2019年9月中間期	増減	2018年9月中間期
破綻先債権額	0.09	0.08	△0.01	0.06
延滞債権額	1.65	1.78	0.13	1.69
3ヵ月以上延滞債権額	0.04	0.07	0.03	0.05
貸出条件緩和債権額	0.20	0.16	△0.04	0.21
合計	2.00	2.11	0.11	2.02

(連結)

(単位:百万円) (参考)

リスク管理債権	2019年3月期	2019年9月中間期	増減	2018年9月中間期
破綻先債権額	1,782	1,638	△144	1,197
延滞債権額	30,035	32,824	2,788	30,383
3ヵ月以上延滞債権額	835	1,336	501	965
貸出条件緩和債権額	3,678	3,017	△661	3,801
合計	36,332	38,816	2,484	36,349
貸出金残高(未残)	1,804,367	1,826,952	22,585	1,786,383

(単位:%) (参考)

貸出金残高に占める比率	2019年3月期	2019年9月中間期	増減	2018年9月中間期
破綻先債権額	0.09	0.08	△0.01	0.06
延滞債権額	1.66	1.79	0.13	1.70
3ヵ月以上延滞債権額	0.04	0.07	0.03	0.05
貸出条件緩和債権額	0.20	0.16	△0.04	0.21
合計	2.01	2.12	0.11	2.03

2. 貸倒引当金の状況

(単体)

(単位：百万円)

(参考)

	2019年3月期	2019年9月中間期	増減	2018年9月中間期
貸倒引当金	6,555	7,407	851	5,736
一般貸倒引当金	2,097	2,429	331	2,018
個別貸倒引当金	4,458	4,977	519	3,718
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

(連結)

(単位：百万円)

(参考)

	2019年3月期	2019年9月中間期	増減	2018年9月中間期
貸倒引当金	7,479	8,321	841	6,663
一般貸倒引当金	2,277	2,588	311	2,208
個別貸倒引当金	5,202	5,732	530	4,455
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

3. 金融再生法開示債権(単体)

(単位：百万円)

(参考)

	2019年3月期	2019年9月中間期	増減	2018年9月中間期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,770	6,495	△275	5,858
危険債権	25,612	28,480	2,868	26,293
要管理債権	4,513	4,353	△159	4,767
小計(A)	36,895	39,329	2,433	36,920
正常債権	1,808,989	1,832,081	23,092	1,790,144
総与信(B)	1,845,885	1,871,411	25,525	1,827,064

(単位：%)

総与信に占める割合 (A) / (B)	1.99	2.10	0.11	2.02
------------------------	------	------	------	------

4. 金融再生法開示債権の保全状況(単体)

(単位：百万円)

(参考)

	2019年3月期	2019年9月中間期	増減	2018年9月中間期
保全額(C)	32,813	34,431	1,617	32,433
貸倒引当金	4,533	5,053	520	3,782
担保保証等	28,280	29,377	1,097	28,650

(単位：%)

保全率(C) / (A)	88.93	87.54	△1.39	87.84
--------------	-------	-------	-------	-------

5. 業種別貸出金状況等

① 業種別貸出金(単体)

(単位:百万円)

(参考)

	2019年3月期	2019年9月中間期	2018年9月中間期
貸出金合計	1,810,840	1,835,084	1,793,808
製造業	311,178	317,168	306,053
農業, 林業	1,305	1,419	1,380
漁業	76	104	15
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1,207	1,239	1,352
建設業	133,652	128,709	129,793
電気・ガス・熱供給・水道業	31,940	31,104	32,317
情報通信業	12,344	12,917	12,380
運輸業, 郵便業	78,070	80,854	80,290
卸売業, 小売業	285,739	286,146	284,000
金融業, 保険業	34,009	38,219	30,993
不動産業, 物品賃貸業	264,992	274,151	263,950
各種サービス業	124,733	124,424	123,068
国・地方公共団体	4,838	4,579	5,591
その他	526,746	534,039	522,615

② 業種別リスク管理債権(単体)

(単位:百万円)

(参考)

	2019年3月期	2019年9月中間期	2018年9月中間期
リスク管理債権合計	36,299	38,784	36,314
製造業	8,458	9,581	8,219
農業, 林業	—	—	8
漁業	—	—	—
鉱業, 採石業, 砂利採取業	159	207	159
建設業	4,989	5,106	5,163
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	583	702	553
運輸業, 郵便業	1,920	1,996	2,169
卸売業, 小売業	10,696	11,747	10,092
金融業, 保険業	179	172	181
不動産業, 物品賃貸業	2,337	2,724	2,344
各種サービス業	4,768	4,094	5,157
国・地方公共団体	—	—	—
その他	2,205	2,451	2,263

③ 消費者ローン残高(単体)

(単位:百万円)

	2018年9月 中間期	2019年3月期	2019年9月 中間期	増 減	
				2018年9月比	2019年3月比
住宅ローン残高	540,134	541,878	546,442	6,308	4,564
その他ローン残高	8,183	8,921	9,998	1,814	1,077
計	548,317	550,799	556,441	8,123	5,641

④ 中小企業等貸出比率(単体)

(単位:百万円、%)

	2018年9月 中間期	2019年3月期	2019年9月 中間期	増 減	
				2018年9月比	2019年3月比
中小企業等貸出比率	87.08	87.32	86.73	△0.35	△0.59
中小企業等貸出残高	1,562,167	1,581,331	1,591,703	29,536	10,372

6. 自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権(単体)

(単位:百万円)

自己査定結果 対象:総与信					金融再生法開示債権および保全状況 対象:総与信 要管理債権は貸出金のみ				リスク管理債権 対象:貸出金			
債務者区分 与信残高	分類				開示区分 与信残高	担保・保 証による 保全	引当額	保全率	開示区分	貸出金 残高		
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類								
破綻先 1,651 <388>	327	42	- (17)	- (1,262)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 6,495 <3,542>	3,453	3,041	100.00%	破綻先債権	1,626 <388>		
実質破綻先 4,843 <3,153>	2,596	486	- (71)	(1,690)					危険債権 28,480	23,086	1,936	87.85%
破綻懸念先 28,334	20,381	2,559	3,457 (1,936)	要管理債権 4,353	2,837	75	66.92%	3ヵ月以上 延滞債権				
要 注 意 先	要管理先 6,272	2,544	3,727					要管理先 以外の 要注意先 278,657	157,182	121,474	小計 39,329 <36,376>	29,377
				正常先 1,522,705	1,522,705	合計 1,842,464 <1,839,512>	1,705,738					
合計 1,842,464 <1,839,512>	1,705,738	128,290	3,457 (2,025)	- (2,952)	合計 1,871,411 <1,868,458>			29,377	5,053	87.54%	合計 38,784 <35,868>	
					正常債権 1,832,081	金融再生法開示債権(小計)の 総与信に占める割合 <>内は、部分直接償却実施後		リスク管理債権の総貸出金 に占める割合 <>内は、部分直接償却実施後				
						2.10% <1.94%>		2.11% <1.95%>				

- (注) 1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。また、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
2. 総与信＝貸出金＋支払承諾見返＋外国為替＋貸出金に準ずる仮払金＋未収利息
3. 「自己査定結果」の分類額は引当後の計数で、()内は分類額に対する引当金であります。
4. 当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の開示債権額を<>内に記載しております。
5. 「金融商品に関する会計基準」の変更により、自己査定結果は、私募債に係る支払承諾残高(簿価)及び分類額を除き、金融再生法開示債権及び保全状況は、私募債残高(時価)及び保全額を含みます。

Ⅲ 2020年3月期業績予想(単体)

(単位:百万円)

項 目	2020年3月期(2019.4.1~2020.3.31)		2019年3月期比	2019年3月期
	中 間 期	通 期	金 額	(2018.4.1 ~2019.3.31)
經常利益	2,538	3,500	△3,172	6,672
当期(中間)純利益	1,793	2,500	△2,012	4,512
業務純益	2,524	4,500	△1,910	6,410
業務純益(一般貸倒 引当金繰入前)	2,856	4,700	△1,883	6,583

以 上